## 令和6年度第5回 地区社会福祉協議会分科会 次第

日時: 令和7年3月25日(火)14:00~16:00

場所:泉ふれあいホーム 多目的研修室

進行(司会:しらゆり地区)

## 【報告事項】

## 1 第4回分科会(10月22日開催)の報告

【資料1】

・10月22日 (火) の地区社協分科会の報告です。後程ご確認ください。

## 【依頼・検討事項】

2 理事及び評議員選任候補者の推薦について

【資料2】

## 3 令和7年度 賛助会費の募集について

(1) 令和6年度賛助会費募集結果について

【資料3-1】

- ・ 賛助会費は総額約749万円を超え、各地区社協の活動資金や区社協の各種事業の 貴重な財源として、区内のさまざまな福祉活動の展開のために活用いたしました。
- (2) 賛助会費還元金の請求(第1回)について
  - ・各地区の請求書と返信用封筒を席上配付します。※提出締切:4月18日(金)
  - ・還元金は4月末までに各地区社協の口座へ振込み予定です。
- (3) 令和7年度替助会費募集の変更点について

【資料3-2】

- ・今年度の地区社協分科会での検討を踏まえ、地区社協への還元割合、目標額の 算出方法を変更します。
- (4) 令和7年度替助会費募集のスケジュールについて

【資料3-3】

(5) 賛助会費募集チラシの作成について

【資料3-4】

地区版チラシの作成にあたって

- ・今年度は地区チラシを見直し、より地区社協の活動が伝わりやすくなるように全面的 にデザインおよび業者を変更します。
- ・基本的にフォーマットに沿って掲載内容の確認をお願いします。地区ごとに追加した い項目がある場合は、地区担当もしくは丸山までご連絡ください。

※提出締切:**5月27日(火)** 

【提出先】FAX:045-804-6042 メール: maruyama01@yokohamashakyo.jp もしくは各地区担当へご提出ください。

#### 4 令和7年度地区社協助成金の申請について

【資料4-1~4】

- ・取り扱いについては、令和6年度から変更ありません。
- ・下記すべての助成金の申請締切り:5月27日(火)

- (1) 地区社協活動費 5万円
  - ・令和6年度の精算書、令和7年度の申請書の提出をお願いします。
    - ※申請にあたっての注意点(資料4-2より抜粋)
      - ・ふれあい助成金を財源としている事業での申請はできません。
      - ・飲食、金券(商品券等)の経費には使えません。
      - ・「他団体の応援」で申請する場合はその団体について詳細に記入してください。
      - ・令和7年度より精算書提出に先立って、活動費を申請事業で使い切っているか、変更があるか、2月~3月頃に各地区担当より確認させていただきます。
- (2) 地区社協育成費 10万円
  - ・申請書の提出をお願いします。
- (3) 地区社協機能強化費 2万円/3万円
  - ・ご希望の地区は、申請書をご提出ください。ただし、申請事業を実施できなかった場合 は返還となりますのでご注意ください。申請の際には地区担当にご相談ください。
- 5 **令和6年度地区社協状況報告書、令和7年事業計画書の作成について** 【席上配付】
  - ・地区担当職員より、打合せの日程(各地区で $5\sim6$  月に実施)を相談させていただきます。ご協力をお願いします。

## 6 その他

(1) 令和7年度地区社協分科会年間予定について

【資料5】

(2) 泉サポートプロジェクト ホームページについて

【資料6】

(3) 移動販売について

【資料7】

## 【情報交換】

## 7 泉わくわくプラン地区別計画策定についての情報交換

#### <情報交換のテーマ>

- ① 第5期地区別計画検討会の開催方法とメンバーについて
- ② 地域住民の意見をどのように集約していますか(アンケート、地区懇談会など…)
- ③ これまでの地区別計画策定の過程で、よかったこと・困っていること

## 【事務局あいさつ】

#### 【配布資料】

- ① 地区社協だより緑園 第86号
- ② 新橋だより 第63号
- ③ 和泉中央地区社協だより 令和6年12月号
- ④ 下和泉地区社協だより ほたる 第47号
- ⑤ 富士見が丘地区社協広報紙 ふれあい 第26号
- ⑥ 富士見が丘連合自治会だより 第63号
- ⑦ 区社協だより泉 第88号
- ⑧ 区社協代表メールの変更について

#### 【今後の予定】

◆令和7年度第1回地区社協分科会 令和7年5月27日(火)14時~16時 泉ふれあいホームにて

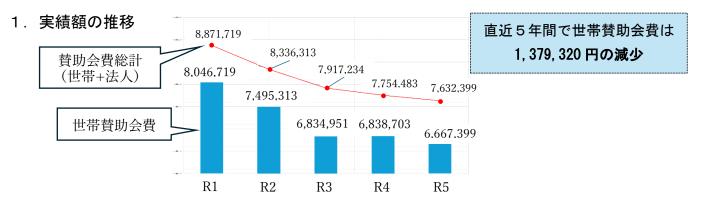
(次回進行:中川地区)

資料3-1

(1)地区別実績				(円)
地区名	目標額	6年度実績	地区社協 還元額	5年度実績
中川	504,000	705,400	352,000	813,650
緑園	342,000	497,280	248,000	580,524
新橋	186,000	675,500	337,000	702,100
和泉北部	194,000	392,252	196,000	402,415
和泉中央	465,000	1,079,930	539,000	970,150
下和泉	146,000	323,150	161,000	404,310
富士見が丘	215,000	537,265	268,000	652,980 576,250 136,000
上飯田	249,000	743,000	371,000	
上飯田団地	86,000	135,000	67,000	
いちょう団地	131,000	141,750	70,000	141,200
中田	747,000	969,500	484,000	961,425
しらゆり	124,000	348,220	174,000	320,595
地区社協合計	3,389,000	6,548,247	3,267,000	6,661,599
グレーシアガーデン 弥生台自治会	事務局扱い	16,800		5,800
(2)法人賛助会費	133団体	929,000		962,000
(3)個人賛助会費	O件	0		3,000
総合計		7,494,047		7,632,399

## 令和7年度 社協賛助会費の目標額等の変更について(提案)

近年の賛助会費実績額の減少と、それに伴う今後の地区社協活動への影響を考慮し、 賛助会費の募集や活用に関して、地区社協分科会、理事会・評議員会の場で検討を行って きました。その結果、以下の3点について、変更案として提案します。



## 2. 変更内容

① 賛助会費実績額に応じた地区社協への還元率について

現行	変更案
地区社協に 50%、区社協に 50%	地区社協に <u>60%</u> 、区社協に <u>40%</u>

## ② 各自治会町内会の目標額の算出について

現行	変更案
一口 1,000 円	ーロ 1,000 円
×自治会町内会加入世帯数の 7.5%	×自治会町内会加入世帯数の <u>10%</u>
(実質 1 世帯 75 円)	(実質 1 世帯 <u>100 円</u> )

- ※一口1,000円…個人賛助会費の目安額
- ※各地区での呼びかけ方や集め方については、地区ごとにこれまでのやり方を踏まえて行っていただきます
- ③ 賛助会費や地区社協の活動の周知をより強化していく。

賛助会費の地区別チラシの内容・デザインを見直し、賛助会費が活用されている地区 社協の活動について、区民の方に理解を得られるよう改善します。また、広報よこはま などその他の広報媒体も活用し、賛助会費や地区社協の活動の PR の機会を増やします。

3. 変更による令和7年度試算額 裏面参照

#### 4. 変更の時期

令和7年度募集分の賛助会費から変更を予定しています。

※上記の場合の今後の流れ

令和7年1月 区連会にて変更点および各地区目標額について説明

令和7年2月 区連会にて令和7年度の各種募金の依頼予定額等について説明

令和7年3月 地区社協分科会にて次年度からの取り扱いについて説明

令和7年7月 区連会にて賛助会費の取りまとめを依頼後、各自治会町内会へ依頼

## 変更による令和7年度試算額

	令和元年度		令和5年度		参考		令和7年度(案)			参考
地区名	実績額	還元額 (R1実績額の 50%)	実績額	還元額 (R5実績額の 50%) <a></a>	還元額 (R5実績額の <b>60%</b> ) <b></b>	R5還元額 50%・60%の 差額 <b-a></b-a>	試算目標額 (世帯数×100 円)	試算目標額を基 にした見込み実 績額★	見込み還元額 (★の <b>60%</b> ) <c></c>	還元額 R5とR7見込み の差額 <c-a></c-a>
中川	1,039,200	519,600	813,650	406,000	488,000	82,000	678,000	896,650	537,000	131,000
緑園	476,765	238,383	580,524	290,000	348,000	58,000	460,000	607,524	364,000	74,000
新橋	838,810	419,405	702,100	351,000	421,000	70,000	247,000	706,100	423,000	72,000
和泉北部	395,573	197,787	402,415	201,000	241,000	40,000	264,000	416,415	249,000	48,000
和泉中央	1,332,615	666,308	970,150	485,000	582,000	97,000	634,000	978,150	586,000	101,000
下和泉	569,890	284,945	404,310	202,000	242,000	40,000	199,000	407,310	244,000	42,000
富士見が丘	821,930	410,965	652,980	326,000	391,000	65,000	287,000	669,980	401,000	75,000
上飯田	767,750	383,875	576,250	288,000	345,000	57,000	340,000	589,250	353,000	65,000
上飯田団地	155,000	77,500	136,000	68,000	81,000	13,000	114,000	151,000	90,000	22,000
いちょう団地	173,041	86,521	141,200	70,000	84,000	14,000	188,000	155,200	93,000	23,000
中田	1,065,645	532,823	961,425	480,000	576,000	96,000	1,001,000	1,041,425	624,000	144,000
しらゆり	397,500	198,750	320,595	160,000	192,000	32,000	169,000	326,595	195,000	35,000
地区社協合計	8,033,719	4,016,860	6,661,599	3,327,000	3,991,000	664,000	4,581,000	6,945,599	4,159,000	832,000

<sup>※</sup>試算額は令和5年度の世帯数をもとに算出

※目標額・還元額は千円以下切り捨て

## ★単位自治会町内会のうち、

目標額と同額を協力いただいた自治会町内会を試算額で算出し、 それ以外はR5実績額と同額と見込んだ額 令和元年度の還元額(4,016,860円) と同程度となる見込み

## 令和7年度 賛助会費募集のスケジュール

			内	容		
月		曜日	地区社協	区社協		
3月	25日	(火)	※R6第5回地区社協分科会 ・地区チラシの作成依頼			
			地区チラシを作成	区社協面チラシを作成		
4月	18日	(金)	第1回賛助会費還元金請求書 <u>提出締切</u>			
	下	旬		助会費還元金振込み 成額の半額程度) -		
5月	27日	(火)	※R7第1回地区社協分科会 ・地区チラシ 原稿・データ <u>提出締切</u> ・地区賛助納入方法アンケート提出依頼	区社協面チラシ、連合・自治会町内会への 依頼文を分科会で確認		
	30日	(金)		<ul><li>資材の注文</li><li>印刷業者に地区チラシ作成依頼</li></ul>		
	Ф	旬	チラシの校正作業	業(1回~2回)		
6月	20目	(金)	<ul><li>・賛助会費チラシ <u>最終確認締切</u> (メールやFAXのやりとりで進めます)</li><li>・賛助会費納入方法アンケート 提出締切</li></ul>	地区チラシ校了→印刷発注		
	30日	(月)		地区チラシ納品		
	4	旬		・区へ自治会町内会世帯数等確認 ・自治会町内会 資材仕訳作業開始 ・企業・法人へダイレクトメール発送準備		
7月	18⊟	(金)		区連会に協力依頼		
	22日	(火)	各自治会•町内	会長へ資材発送		
	31日	(木)		企業・法人へダイレクトメール発送		
8月	1 🛭	(金)	賛助会費 募集	集期間 開始		
9月	30日	(火)	賛助会費 募集	集期間終了		
10月	31日	(金)	区社協へ賛助会費の納入をお願いします			
11月	28日	(金)	第2回還元金の通知、請求書の提出	賛助会費還元金の交付準備		
12月	月 中旬		令和7年度第2回賛助会費還元金振込み (令和7年度実績の60%から第1回還元額を引いた額)			
1月	19⊟	(月)		区連会にて実績報告		
2月						
3月						

## 「賛助会費」は「福祉の応援団」! あなたも「○○地区社協のサポーター」に!

ご協力頂きました賛助会費は、事業実施のための活動資金として利用されています。



## 連合会長あいさつ

連合会長より ※200 字程度

## ○○地区社協の主な活動紹介

賛助会費を活用し、このような活動を行っています!

## 地区社協会長より ※地区ごとの部分 200 字程度

【冒頭は共通】地区社会福祉協議会(地区社協)は、子どもから高齢者まで誰もが安心 して自分らしく暮らせるまちを目指して、「自分たちの地域を自分たちで良くして いこう」という思いで活動している団体です。 【後半は地区ごと】例:昨年度は新たに~~に取り組みました。 今年度は~~に力を入れて取り組みます。など



- ・各活動の写真、内容の詳細(日時、場所、対象等)を具体的に記載する
- ・活動は賛助会費を充てているかに関わらず、3~6つほど記載可。年間予定表をつけても OK
- ・広報紙やホームページ(更新されているもの)の二次元コードがある場合はつける

## ${f [} riangle r$

日時:毎月第3水曜日 場所:△町内会館 対象:どなたでも

内容:ちょこっと体操、茶話会

写真

会場利用料、チラシの印刷費等 に賛助会費を活用しています!

◆事業費:10,000円

#### 【口口お助け隊】

対象:65歳以上一人暮らしの方 内容:電球交換や草取り等ちょ

っとした家事のお手伝い

利用料: 30 分につき 300 円

連絡先: 123-456-789

写真

活動に必要な機材の購入に 賛助会費を活用しています!

◆事業費:20,000円

## 【〇地区クリスマスフェスタ】

日時:12月中旬(未定) 場所:〇〇公園集会所

内容:子ども向けゲームコーナ

ー、ケーキづくりなど

写真

子どもへのプレゼント、食材費 に賛助会費を活用しています!

◆事業費:40,000円

## 賛助会費の使いみち

令和●年度 皆様からご協力いただいた賛助会費の総額 ●●●円

そのうち 50%の●●●円は地区社協に還元され、上記の活動をはじめ、地域住民の困りごと を解決するためのさまざまな事業実施の活動資金として活用されます。ご協力ありがとうこ ざいました。

## ※必要地区のみ

- ・協力いただける方のお名前記入欄
- ・その他記載したい内容(募金の流れ等)

※例)○○地区社協の 最新情報はこちらから!

> 二次元 コード

## 令和7年度地区社協助成金の申請について

(1)~(3)の申請書締切:5月27日(火)

提出が期日までに間に合わない場合には、ご相談ください。

(1) 地区社協活動費(市社協補助金)

\*12地区共通

1地区 50,000円

令和6年度の精算書と、令和7年度の申請書の提出をお願いします。

- ※申請にあたっては、資料4-2「地区社協活動費の考え方」を参照してください。
- ※令和6年度の申請内容については、資料4-3をご確認ください。
- (2) 地区社協育成費(区社協助成金:共同募金財源)

\*12地区共涌

1地区 100,000円 (令和6年度と同額)

(3) 地区社協機能強化費(区社協助成金: 賛助会費財源) \*申請地区のみ 予算総額 250,000円

取組項目	補助対象事業	補助金額(円)
事業の活性化	・地区社協の行う(ニーズの把握や解決に係る)	1 地区
	新規事業実施経費	30,000円(上限)
	・地区社協の行う(ニーズの把握や解決に係る)	*予算総額を超える申請
	既存事業の充実経費	があった場合、減額調整
	・地区社協が地域住民の社会福祉に対する関心と	をし、各地区の交付額を
	理解を深めるために主催する地域福祉講座・研	決定します。
	修等の実施経費	
	• その他必要経費	
地区社協の組	・担い手確保に係る講座・研修等の実施経費	1 地区
織強化•拡充	• その他必要経費	20,000円(上限)
		*予算総額を超える申請
		があった場合、減額調整
		をし、各地区の交付額を
		決定します。

※令和6年度申請分について、事業が実施できなかった場合は返還となります。 地区担当職員等へご相談ください。

## 【報告】令和6年度地区社協機能強化費申請・決定一覧

取組項目	申請地区	補助対象経費	内 容	申請金額
	富士見が丘	担い手確保に係る講座・	富士見が丘地区交流ボッチャ大会実施	20,000円
		研修等の実施経費	のための審判員育成研修会の開催	
地区社協	いちょう団	担い手確保に係る講座・	個別相談等に関する福祉講座の実施	20,000円
の組織強	地	研修等の実施経費		
化•拡充				
	中田	担い手確保に係る講座・	不登校児童問題についての講座・研修の	20,000円
		研修等の実施経費	実施	
	中川	地区社協の行う(ニーズ	中川地区地域福祉ネットワークフェス	30,000円
		の把握や解決に係る)既	夕(中川地区のサロンと福祉施設の交流	
		存事業の拡充経費	イベント)の開催	
	新橋	地区社協が地域住民の社	社会福祉法人あしたか太陽の丘 地域向	30,000円
		会福祉に関する関心と理	け見学研修会の開催	
		解を深めるために主催す		
		る地域福祉講座・研修等		
		の実施経費		
	下和泉	地区社協の行う(ニーズ	下和泉ハロウィンイベントの実施	30,000円
		の把握や解決に係る)既		
事業の	=	存事業の拡充経費		
活性化	富士見が丘	地区社協の行う(ニーズ	障がい者と地域住民のボッチャを通じ ************************************	30,000円
		の把握や解決に係る)新	た交流会の開催	
		規事業実施経費		
	いちょう団	地区社協の行う(ニーズ	福祉祭りの開催	30,000円
	地	の把握や解決に係る)既		
		存事業の充実経費		
	中田	地区社協が地域住民の社	障がい者支援施設への地域向け見学研	30,000円
		会福祉に関する関心と理	修会の開催	
		解を深めるために主催す		
		る地域福祉講座・研修等		
		の実施経費		

## 【参考】 地区社協に係る助成金等一覧

資料4-4

• 区社協から地区社協への助成金をまとめた一覧表です。

## 地区社協活動費について (地区社協活動費の考え方)

横浜市社協 地域福祉課発行

## ◎地区社協活動費とは

横浜市から出ている補助金で、市内全256地区社協に助成されています。

地区社協が行う地域福祉保健計画の推進に関する取組や、各地区の困りごとを早期に把握し 支援や見守りにつなげる取組について、誰もが安心して自分らしく健やかに暮らすために重要 なものであると認識しています。

そのため、地区社協が実施する見守り/居場所・交流の場/支えあい・生活支援の取組について 後押しするための事業費が補助されています。

## ◎申請額

1地区社協5万円となります。(5万円未満の申請は不可です)

#### ◎事業の申請内容

大項目	目(1 か所のみ○を入れる)	小項目(複数の活動が含まれる場合ももっとも中心的な活動1か所のみ☑を入れる)		
		□個別 □地域全体(防犯、巡回、防災など)		
	見守り	□地域全体(支えあいマップ、要援護者マップなど)		
		□その他( )		
		□サロン・ミニデイ □会食会 □体操 □子ども食堂・地域食堂		
	居場所・交流の場	□学習支援 □フリースペース □交流イベント		
		□その他( )		
		□配食 □車による送迎 □徒歩等による外出付添 □家事支援		
	支えあい・生活支援	□草取り等 □地区ボラセン		
		口その他( )		

- ・大項目のうち、小項目の中の1事業毎の申請とします。
- ・事業が複数の活動を含む場合は、もっとも中心的な活動となる小項目の1か所にのみ**√**を入れます。
- ★複数事業での申請・精算が可能です。
- ★申請・精算は補助部分だけでなく、対象事業全体について記載してください。
  - ① 主催事業
    - ・地区社協が行っている事業費に使うことができます。
  - ② 他団体への支援(地区社協が助成し、他団体が実施している事業の申請)
    - ・地区社協の活動エリア内で、他団体が行っている事業に助成する場合も申請できます。 ただし、地区社協がその実施内容について把握し、他団体とともに課題共有等協議をして いる事業に限ります。
    - ・事業終了後、実施結果及び経費の内訳について団体から報告を受け、精算書へ記載してく ださい。

## ≪他団体助成の場合≫

- ・地区社協の決算上では、他団体への助成となるので支出科目が「助成金支出」 となります。
- ・地区社協活動費の申請・精算の記入については、支出科目は「助成金支出」ではなく、他団体が事業を行う際の謝金・消耗品など具体的な経費の内訳を記載してください。

## 事業例)

- ・見守り対象世帯に安否確認を兼ねて、防災グッズ(飲食除く)を配布
- ・自治会館等で行われるサロンの代わりにラジオ体操など外で集まる機会を作り、参加 者に配布する景品代(飲食除く)やそのチラシ印刷経費
  - ※ただし、景品代は具体的な内容を記載すること
- ・子どもへの学習支援事業として、消毒液など除菌グッズを購入
- ・見守り事業として戸別訪問時に配布するチラシ等の印刷経費 例)チラシ作成に向けた検討会議の会議費

戸別訪問の活動費

等と合わせて計上するのは可能です

→ "広報紙作成事業"のように運営費としての申請は不可

- ・地区社協が発行している広報紙は、地区社協自体の活動を PR する運営費となり、「広報紙作成事業」としての申請は不可なります。
- ・大項目のいずれかの事業を周知するための広報経費計上は可能です。



## ◎対象外の事業

- ・国、県、横浜市や区から助成・補助される事業 (連合から対象事業に対して助成を受けて地区社協等が事業を行う場合、連合も同事業に対 して区や市より助成・補助を受けている事業の重複は不可です)
- ・「ふれあい助成金」を財源としている事業

## ◎事業経費について

#### ≪対象経費≫

- ・ボランティア費用弁償
- 研修講師謝金
- 消耗品
- ・防災備蓄品(食材除く)
- 保険料
- ・事業にかかわるチラシ印刷代 等

## ≪対象外経費≫

- ·食材費·飲食経費
- 防災備蓄食材
- ・金券(商品券・図書券等)
- 繰越金、予備費

笙

→対象外経費費については、自主財源を 使い、対象外経費に充てることは可能 です。

#### ◎その他の注意点

- ・地区社協活動費の返還はできません。
- ・精算書を提出する際、事業にかかった経費の領収書の原本を区社協窓口提出時に持参し確認 を行います。(提出の必要はありません。)
- ・地区社協における会計関係書類については、5年保存してください。
- ・支出内容の変更も可能です。変更の際は必ず区社協に連絡及び相談ください。

「これは対象になるかな?」「こんな事業やりたいんだけど・・・」 と思ったら区社協に相談ください!

## 令和6年度 地区社協活動費交付申請事業一覧

No.	地区名	事	業数	大項目	小項目	事業名	実施目的	実施頻度	活動費の主な使途
1	中川	1	主催	居場所・ 交流の場	その他 (里山夢PJ)	里山夢プロジェクト	「みんなで、みんなのふるさとを」を合言葉に、畑で野菜を作り、ふれあいの場を、そして、いも掘体験会などのイベントでは、高齢者・子ども・ 一般者が集まって楽しめる場を設ける。	週1回 (火曜日)	種·苗、肥料·薬品代、用具購入、機材修理他
2	緑園	1	他団体応援	居場所・ 交流の場	その他 (高齢者居 場所づくり)	子供と高齢者事業	泉区内でも急速に高齢化が進む緑園地区において、交流センター等で高齢者の居場所作りを実施するとともに、自治会単位の身近な居場所づくりも進めてきた。一時中断を余儀なくされたコロナも漸く明けたので、室内ゲーム大会の実施や、各地区の公園でのラジオ体操など、高齢者の参加による健康づくりを進めていきたい。	月1~2回	9団体への助成金(謝金、物品 購入費、活動費、会議費)
3	新橋	1	主催	見守り	個別	一人暮らし高齢者の食 事会	一人暮らし高齢者の食事会(手作りの食事を準備)を開催。その後、 保健師による血圧測定や参加者の交流を深めることを目的とする。	年2回 (6月、11月)	印刷費、広報費、諸謝金費
4	和泉北部	1	主催	見守り	個別	在宅福祉対象者訪問	地区内の在宅福祉対象者(独居高齢者・寝たきり高齢者・重度障害児者) 宅を訪問	年1回(12月)	物品購入費
5	和泉中央	1	主催	居場所・ 交流の場	交流イベント	障害者団体支援事業	障がい者を理解しそれぞれに合わせどのような手助けができるか、またその人が安心して生活できるような居場所を提供する。さらに地域との繋がりから、日常生活、社会生活を営むことが出来るための一助としての支援に向けての取り組みを推進します。①障がい者施設との交流・連携 ②災害時要援護者支援事業の推進協力 ③活動紹介	イベント: 年4回 交流会: 年1回 意見交換会: 年3回 広報: 年3回	イベント消耗品費、広報費、会議費
6	下和泉	1	主催	支えあい・ 生活支援	その他 (標語募集・ 啓発)	支えあい、助け合いの 標語	地域の小中学生及び住民から「支え合い、助け合い」の標語を募集し、入選作品を各家庭、学校の門や塀、各町内の掲示板に掲示することで、地域住民の支え合い・助け合いに対する意識の向上を図る。	応募案内10月末 入選作品決定12月 小中学生表彰1月 掲示2月以降	広報費、用紙・ラミネート等材料費、印刷代
7	富士見が丘	1	主催	居場所・ 交流の場	その他 (おしゃべり・ 集い、買い物 支援、見守り)	高齢者ふれあい市場	富士見が丘地区社協が、10月から12月に「高齢者ふれあい市場」を実施する。これは「ぽかぽかマート実行委員会」と民生委員の方々にご協力いただいて、地区内の75歳以上の高齢者を対象に「見守り」「ふれあい」の一環として、近くに外出していただき買い物を楽しみながら、おしゃべりなど高齢者コミュニティーの場とする。	年1回	事業費、広報費、印刷費
8	上飯田	1	主催	見守り	地域全体 (巡回)	要介護者訪問活動	地域内の要援護者宅に伺い、見守りと相談活動を行う。	年1回 (12月)	訪問時品物代
9	上飯田団地	1	主催	居場所・ 交流の場	会食会	高齢者食事会	食事会(配食にて実施)での対話を通じて見守りを行う。	年10回	諸謝金、広報費、消耗品費
10	いちょう団地	1	主催	支えあい・ 生活支援	その他(移 動販売・買 い物困難者	移動販売	買い物支援で高齢者の助けになることを目的に実施。	月2回	消耗品費、印刷費
11	中田	1	他団体 応援	居場所・ 交流の場	交流イベント	地域交流イベント	地区内の誰もが参加でき、「仲間づくり」「健康づくり」を目的とした居場所をつくることで、地域住民間での交流を深め、顔の見える関係づくりを進めている団体に助成する。	延べ100回	6団体へ助成(サロン会場借上 費等)
12	しらゆり	1	主催	居場所・ 交流の場	サロン・ミニ デイ	すこやかクラブ21	「浜ちゃん体操」「口腔体操」「脳トレ体操」やボッチャ、モルックゲーム 等を取り入れ、健康づくりや居場所づくりにつなげる。	年10回	会場利用料、ボランティア交通費、物品購入、謝金、広報

## 【参考】地区社協に係る助成金等一覧

名称	予算書及び	1地区への	説明
地区社協活動費	決算書の科目	助成額 5万円	・12 地区共通。 ・地区社協が取り組む 1 つの事業に関しての申請・精算。(複数事業で申請及び精算可。) ・返還は不可。 ・ふれあい助成金との併用不可。 ・申請書や報告書等の提出あり。
地区社協育成費	区社協補助金	10万円	<ul><li>・12地区共通。</li><li>・地区社協の運営に係る経費への助成金で、財源は共同募金。</li><li>・申請書の提出のみ。</li></ul>
地区社協機能強化費  ① 事業の活性化 ② 地区社協の組織 強化・拡充	区社協補助金	① 上限3万円② 上限2万円	<ul> <li>・申請地区のみ。</li> <li>・目的別に申請額が異なる。</li> <li>① 事業の活性化(地区社協の行う新規または既存の事業実施経費、研修経費など)</li> <li>② 地区社協の組織強化・拡充(担い手確保に係る講座や研修等の実施経費など)</li> <li>・予算総額 25 万円を超える申請があった場合、減額調整をし、各地区の交付額を決定。</li> <li>・財源は、賛助会費。</li> <li>・申請事業が実施できなかった場合は、返還。</li> </ul>
泉ふれあい助成金 福祉の泉助成金	区社協補助金	申請額分	<ul><li>・申請地区のみ。</li><li>・財源は申請区分により異なる。</li><li>市社協補助金、共同募金、善意銀行など。</li><li>・申請書や報告書等の提出あり。</li></ul>
賛助会費還元金	区社協会費 還元金	地区の実績の 1/2	<ul><li>・12地区共通。</li><li>・第1回還元を6月上旬に、第2回還元を1月末に予定。</li></ul>

## 資料5

## 令和7年度地区社会福祉協議会分科会日程

開催時間 : 第4火曜日 14:00~16:00

	日 程		検討事項(予定)	主な依頼事項等	その他	【参考】第5期地福計 画策定関連予定
4月						
5月	27	(火)	・令和7年度の事業計画について共有	・賛助会費募集チラ シ、依頼文、納入方法 等確認	・地区別計画策定に関して共有 ・地区社協助成金申請書・精算書等 提出締切	
6月					・賛助会費還元金振込①	(予定)地福計画策定・ 推進検討会
7月					・地区社協活動費(市社協補助金) 、区社協助成金振込 ・賛助会費募集開始	(予定)地福計画推進協 議会
8月	26	(火)	・地区社協全体会視 聴、意見交換	・泉区社会福祉功労者 顕彰候補者の推薦につ いて		
9月						
10月						
11月						(予定)地福計画策定・ 推進検討会
12月	23	(火)	•研修会(予定)		・ 賛助会費募集結果報告 ・ 賛助会費還元金振込②	
2026年 1月						(予定)地福計画推進協 議会
2026年 2月					<b>2月下旬または3月上旬</b> 『第39回泉区社会福祉大会』	(予定)第5期計画完成・ お披露目イベント
2026年 3 月	24	(火)	・次年度に向けて	・市社協補助金申請 ・区社協助成金申請 ・賛助会費募集チラシ 原稿依頼		

## 泉サポートプロジェクト 令和6年度取組報告

サポプロが発足して8年、登録団体は64施設・企業・団体(令和7年2月7日時点)に増え、取組内容や対象者も徐々に広がっています。協働する仲間が増える一方、サポプロが名実ともに地域を支えるプロジェクトとなるには、さらに地域住民のニーズと登録団体ができることをつなげるしくみを構築することが必要です。そのため、今年度は各登録団体が情報を発信し、地域住民がその情報を得ることができるツールを整える「広報活動」に力を入れて取り組みました。

#### ○泉区民ふれあいまつりへの出店

11/3(日)に行われた区民まつりでサポプロのPRを行いました。サポプロの説明や登録団体の紹介を行った他、検討中だった新たなロゴの候補に対して来場者に投票を行っていただきました。







#### ○取組を周知するツールの検討・作成

区民の方にさらに知っていただくために、泉サポートプロジェクトの愛称「サポプロ」の新たな ロゴ・キャッチコピーを作成しました。今後、取組の啓発に活用していきます。

## 【ロゴ】



#### 【キャッチコピー】

ささえあうきもちが ポジティブなみらいに プロジェクトでつながる ローカルなきずな

## 【取組内容を周知する看板】



## ○ホームページの開設

サポプロの取組の情報発信や、地域住民のニーズを受け止め新たな取組につなげることを目的に、独自のホームページを開設しました。

ホームページ上にはサポプロの説明のほか、地域住民がホームページから サポプロの協力を依頼できるフォームや、区内登録団体の所在地の地図・ できること等の紹介ページも作成しました。

今後はホームページと合わせて SNS(X:旧 Twitter)も活用し、各登録 団体の取組を PR していきます。

ホームページ URL



## サポプロ ホームページからのご依頼の仕方

①相談にあたってのお願いを確認し、「ご依頼フォームはコチラ」を押す。



摩のご近所情報 レアなイベント・お出かけネタ満載

#### **サポプロにやってほしいことがある方はコチラ!**

★必ずご確認ください★ ご相談にあたってのお願い

- ・ご相談は地域活動団体やボランティアグループなど、団体からのご依頼をお受けしま す。(個人からのご依頼は原則お受けできません)
- ・ご相談いただいた内容については、調整の過程で、活動エリアの地域ケアプラザや、 泉サポートプロジェクト登録団体、泉区役所等と共有させていただきます。あらかじめ ご了承ください。
- ・調整に時間を要するため、実施予定日のおおむね 1 か月前にはご相談ください。内容 や時期等によって、ご相談に対応できない場合もございます。

#### <相談受付後の流れ>

①約1週間をめどに、泉区社会福祉協議会(泉サポートプロジェクト事務局)より、相談内容の詳細について確認のご連絡をさせていただきます。

②詳細を確認でき次第、対応できる団体があるかどうか、調整を行います。

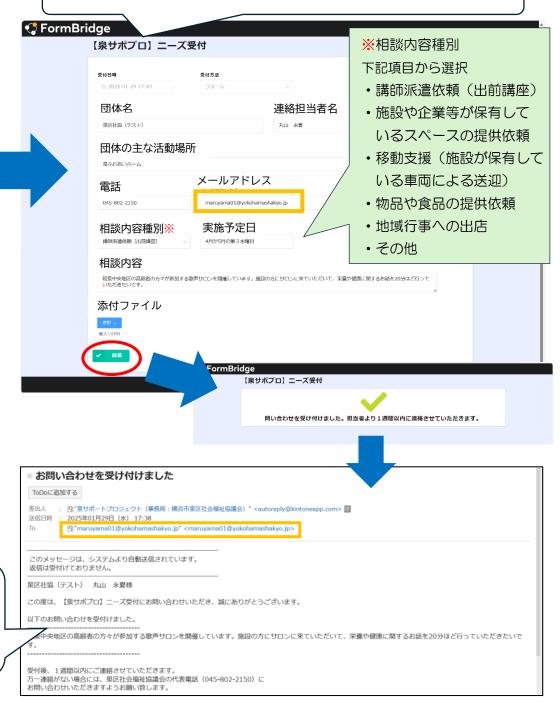
③ご相談いただいた内容の対応可否について回答します。

## ご依頼フォームはコチラ

▲目次に戻る

- ③フォームに入力したメールアドレスに受付した 内容が自動返信されます。
- ※メールが届かなかった場合は、区社協へ電話 (802-2150) でお問い合わせください。

②フォームから、依頼内容を入力し回答ボタンを押す。





# 泉サポートプロジェクト

横浜市泉区の福祉施設や企業の地域貢献が地域住民の突顔をつくる!









サさえあうきもちが ポジティブなみらいに プロジェクトでつながる ローカルなきずな

## ホームペーツ・Xを開設しました! 💠

自分の住んでいるところの 近くではどんな施設や 企業が協力してるの?

ウォーキングの途中に 施設のトイレを貸して もらえないかな

泉サポートプロジェクト(サポプロ)とは?

福祉施設や企業が連携し、地域貢献の一環として、 地域活動の支援や困りごとを解決する取組



イルントの開催場所に広い スペースを貸してほしいな...

ホームページにある 「心休頼フォームはこちら」 から相談できます!

地域のサロンで健康や 栄養の専門知識を話して もらいたいなぁ



 $\mathbf{X}$  7"  $\mathbf{t}$ 取組の様子を 発信中!

上記の二次元コードまたは 泉サポートプロジェクト・クで検索してご覧ください!

横浜市泉区社会福祉協議会 (令和7年3月作成)